

5月開講

平成24年度 技術士第一次試験 受験セミナー開講案内

◆技術士の資格は、まず技術士第一次試験合格が必須条件

模擬試験形式で、実力アップ!

期間：平成24年5月～9月

受験部門対応コース 10部門開講(専門科目)

- ・ Aコースは教育訓練給付制度指定講座
- ・ 教育訓練経費の2割還付

§機械 §電気電子 §化学 §建設 §上下水道

§衛生工学 §農業 §経営工学 §情報工学 §環境

<上記部門以外でも基礎科目・適性科目については受講できます。>

(注) 受験部門対応(専門)コースの受講生が少数の場合、開講されない専門科目もあります。

受験資格：年齢、学歴、業務経歴等による制限はありません。

受講のおすすめ

当協会は、40余年にわたり技術士試験受験セミナーを開催し、多数の合格者(技術士)を輩出しております。技術士第二次試験を受験するには、技術士第一次試験に合格しなければなりません。技術士第一次試験は筆記試験により行われ、解答方式は全て五肢択一式です。21世紀の国際化に対応して、海外で活躍するためにも技術士資格はこれからの技術者の必須資格になります。

当セミナーは、共通科目を除く、適性科目・基礎科目、専門科目(10部門)に特化し、受講生の受験分野に対応できるようカリキュラムを構成しています。本試験内容の出題範囲は大変幅広いため、合格への第一歩として効率的な学習ペースづくりもできる本セミナーへの参加をおすすめします。

◎技術士制度の仕組み

技術士制度が平成12年に改正され、別頁(図-1)に示すように、第一次試験合格後、3通りの研修課程を経過して、技術士第二次試験を受験することができます。

技術士第一次試験は、学歴、年齢、業務経歴等に関係なく誰でも受験できます。

試験の内容は、共通科目、基礎科目、適性科目、専門科目の4科目に分かれ、1日で全科目の試験が終了します。

共通科目は、理科大学卒業生、一級建築士など国家試験合格者は免除されます。(詳細は裏面参照)

平成24年度 技術士第一次試験の日程

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	←	願書配布 6/1-7/2			◆試験日		◆合格発表
	←	郵送願書受付 6/8-7/2			10/8(月・祝日)		12月下旬
★-----★ 【技術士第一次試験受験セミナー 受講期間 5/19-9/8】							
・ 一次試験願書配布場所 [近畿地区]：公益社団法人日本技術士会 近畿本部<近畿富山会館 2階>							

主催：(社)大阪技術振興協会

(注) 本セミナーのAコースは「厚生労働大臣指定教育訓練講座」に認定されており、教育訓練給付金制度により2割の還付を受けることができます。(一定の条件を修了された受講生)詳細は、別途案内します。(申込頁参照)

第一次試験受験セミナー・スケジュール (コース別)

・開催場所は大阪科学技術センタービル内セミナールーム

受講日	時間	内 容 ※	科目	コース				
				A	B (基礎)	C (専門)	D (適性)	E (模試)
5/19(土)	10~12	第一次試験受験セミナーガイダンス	ガイダンス	●	●			
	13~16	基礎科目の講義3群の解説	基礎					
6/9(土)	10~17	基礎科目模試Ⅰ (解答・解説付) 基礎科目の講義1・2・5群の解説	基礎	●	●			
6/23(土)	10~17	基礎科目模試Ⅱ (解答・解説付) 基礎科目の講義4群の解説	基礎	●	●			
7/14(土)	*10~ 13~17	専門科目模試Ⅰ (解答・解説付) 専門科目の講義Ⅰ	専門	●		●		
7/28(土)	*10~ 13~17	専門科目模試Ⅱ (解答・解説付) 専門科目の講義Ⅱ	専門	●		●		
8/25(土)	10~17	基礎模試Ⅲ 専門模試Ⅲ 適性模試Ⅰ (解答・解説付) 適性科目の講義	3科目模試 適性	●			● 適性のみ	個別 選択
9/8(土)	10~17	基礎模試Ⅳ 専門模試Ⅳ 適性模試Ⅱ (解答・解説付) 総括	3科目模試 総括	●				

(注) ■ 詳細スケジュール表は開講日のガイダンスでお渡しいたします。

■ 基礎科目(1~5群)講義は順序・終了時間変更有。 ■ *7/14・7/28の建設部門のみAM10:00~開始です。

◎ 受講条件 ・平成24年度の技術士第一次試験を受験されようとしている方。

コース別受講対象

コース名	受講される方
Aコース	・受験部門が下記の10部門に該当する方で、共通科目以外の科目全てを受講したい方。
B~Dコース	・基礎科目・専門科目・適性科目を科目別で受講したい方。(専門科目は、Aコースでの開講部門のみ対象)
Eコース	・模擬試験形式で受験体験をしたい方など。

*Aコースは、機械/電気電子/化学/建設/上下水道/衛生工学/農業/経営工学/情報工学/環境の10部門とする。
(Aコース専門科目は定員(3名)に達しない場合、開講しない場合がありますご了承願います。)

本試験内容およびセミナー内容

	科目別試験内容	科目別セミナー内容
基礎	◆ 科学技術全般にわたる基礎知識を問う問題が出題される。 1群：設計・計画に関するもの(設計理論、システム設計等) 2群：情報・論理に関するもの(アルゴリズム、情報ネットワーク等) 3群：解析に関するもの(力学、電磁気学等) 4群：材料・化学・バイオに関するもの(材料特性、バイオテクノロジー等) 5群：技術連関(環境、エネルギー、品質管理、技術史等)	◆ 平成23年の出題問題の解答と解説 ◆ 5群別に過去の問題を分析して、出題の予想、受験勉強に必要なキーポイントの講義 ◆ 模擬試験問題(100題)による実力の向上と不得意分野の確認 ・模試25問題×4回 ◆ 模擬試験問題の解答・解説
適性	◆ 技術士法第四章(技術士等の義務)規定の遵守に関する適性を問う問題が出題される。	◆ 平成23年の出題問題の解答と解説 ◆ 過去の問題を分析して、出題の予想、勉強に必要なキーポイントの講義 (技術士法、技術者倫理、協会・学会の倫理要綱) ◆ 模擬試験問題による実力の向上と不足分野の確認 ・模試15問題×2回 ◆ 模擬試験問題の解答・解説
専門	◆ 20技術部門の中からあらかじめ選択する1技術部門に係わる基礎知識及び専門知識を問う問題が出題される。 <当セミナーでは10部門について開講予定している> ・機械 ・電気電子 ・化学 ・建設 ・上下水道 ・衛生工学 ・農業 ・経営工学 ・情報工学 ・環境	◆ 平成23年の出題問題の解答と解説 ◆ 部門毎に過去の問題を分析して、出題の予想、受験勉強に必要なキーポイントの講義 ◆ 模擬試験問題(120題)による実力の向上と不得意分野の確認 ・模試25問題×2回 ・模試35問題×2回 ◆ 模擬試験問題の解答・解説
共通	◆ 数学、物理学、化学、生物学、地学のうちからあらかじめ選択する2科目について、技術士補としての必要な共通的基础知識を問う問題が出題される。	当セミナーは共通科目の指導は行いません。

・第一次試験の程度は、大学のエンジニアリング課程(工学のみならず、農学、理学系に係る技術系も含む)程度となっています。

コース別受講料（消費税込）

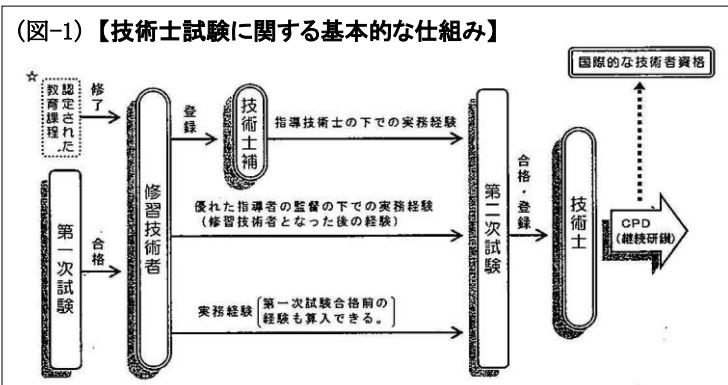
受講区分／コース	A	B（基礎）	C（専門）	D（適性）	E（模試）
①一般受講者	80,000	30,000	30,000	10,000	◆ 3科目 （基礎・専門・適性）模試 17,000／1日 ◆ 個別模試 基礎：5,000／1日 専門：10,000／1日 適性：5,000／1日
②当協会の会員 （団体会員・個人会員）	75,000				
③過去3年受講者割引	75,000				
* B～Eコースは割引の対象にはなりません。* Cコース専門科目とはAコースでの開講部門のみ対象となります。					

(円)

Aコースは
教育訓練
給付制度
適用講座

(注)・当委員会が受講資格に適合しないと判断された場合に限り、受講料を返金します。

技術士制度に係わる仕組み



平成24年度 第一次試験の内容

<各科目別試験時間と試験方法>

科目	試験時間	形式	問題の解答形式
共通	2時間	五肢択一式	1科目20問×2科目選択 全40問解答
適性	1時間	五肢択一式	15問出題 全15問解答
専門	2時間	五肢択一式	35問出題 25問選択解答
基礎	1時間	五肢択一式	1群につき3問選択×5群 全15問解答

受験資格、一部受験科目免除について

- I. 受験資格は、年齢・学歴・国籍・業務経歴等による制限はありません。
- II. 一部受験科目の免除
 - ・次の学歴を有する者または国家資格の保有者は、共通科目の試験が免除される。(下記参照)
 - (1) 次の学歴を有する者
 - 例えば 学校教育法による第68条の2に規定する学士の学位（理科系統の専攻分野）を有する者
またはこれと同等の学力を有すると認められた者等
 - (2) 次の国家資格を有する者
 - 例えば、公害防止管理者（大気第1種・第3種、水質第1種・第3種等）
 - ・過去に第一次試験の合格を経ず、第二次試験に合格している者が、同一技術部門について第一次試験を受験する場合、基礎科目、共通科目及び専門科目が免除される。

共通科目免除について

◎次の学歴を有する者は共通科目の試験が免除されます。

- (1) 学校教育法による第68条の2に規定する学士の学位(理科系統の専攻分野)を有する者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者
- (2) 旧制大学の理科系統の課程を卒業した者
- (3) 旧制高等師範学校の理科系統の専攻科の課程を卒業した者
- (4) 旧制高等師範学校又は旧制女子高等師範学校の修業年限1年以上の理科系統の研究科の課程を修了した者
- (5) 修業年限5年以上の旧制専門学校の理科系統の課程を卒業した者又は修業年限4年以上の旧制専門学校の理科系統の課程を卒業し、かつ修業年限1年以上の理科系統の研究科の課程を修了した者
- (6) 防衛大学の理科系統の課程を卒業した者又は防衛医科 大学を卒業した者
- (7) 水産大学校(旧水産講習所を含む)を卒業した者
- (8) 海上保安大学校を卒業した者
- (9) 職業能力開発総合大学校(旧職業能力開発大学校もしくは旧職業訓練大学校の長期課程又は旧職業訓練大学校もしくは旧中央職業訓練所の長期指導員訓練課程を修了した者を含む)の長期課程を修了した者
- (10) 気象大学校大学部を卒業した者

◎次の国家資格を有する者は共通科目の試験が免除されます。

- | | | | |
|--|-----------------------|---------------|-----------------------|
| (1) 公害防止管理者
(大気第1種・第3種、水質第1種・第3種) | (6) 第1種ダム水路主任技術者 | 1級土木施工管理技士 | (14) 原子炉主任技術者 |
| (2) 公害防止主任管理者 | (7) 第1種ボイラー・タービン主任技術者 | 1級管工事施工管理技士 | (15) 第1種放射線取扱主任者 |
| (3) 高圧ガス製造保安責任者
(甲種化学、甲種機械、第1種冷凍機械) | (8) 甲種ガス主任技術 | 1級造園施工管理技士 | (16) 労働安全コンサルタント試験合格者 |
| (4) エネルギー管理士 | (9) 第1級総合無線通信士 | 1級建築施工管理技士 | (17) 労働衛生コンサルタント試験合格者 |
| (5) 第1種及び第2種電気主任技術者 | (10) 第1級陸上無線技術士 | 1級電気工事施工管理技士 | (18) 特級ボイラー技士 |
| | (11) 技術検定1級合格者 | (12) 測量士 | (19) 一級建築士試験合格者 |
| | 1級建設機械施工技士 | (13) 核燃料取扱主任者 | (20) 甲種危険物取扱者 |

給付金制度

- 給付申請条件：雇用保険の一般被保険者（支給要件期間3年以上）または一般被保険者であった方<詳細はリーフレット参照>
(※初めて教育訓練給付申請する場合に限り、支給要件期間が1年以上あれば受給可能)
- 受講修了条件：次のすべての条件に該当する方。
 - ① 規定の講習日の8割以上の出席
 - ② 模擬試験（加計1ヵ月最終2日間）の出席及び解答用紙の提出（不可欠）評価が70点以上
 - ③ 専門科目模擬試験の評価が50点以上の解答（いずれも解答の再提出は可能）
- 受講支払条件：次のすべての条件に該当する方。
 - ① 当セミナーの受講にあたり、当協会に自ら受講申込みを行い、また受講料を自ら支払った方。
(企業名義の支払い又は振込の領収書は無効です。)

セミナー申込要領

- 申込方法：①下記申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXにてお申込みください。
 ②受講料は受講者の名義で指定銀行口座に振込ください。(各開講日の5日前まで)
 *領収書が必要な場合は、銀行振込票と引き換えに発行いたします。
 *企業等で複数受講者分をまとめて振込の場合は、セミナー事務局まで受講者名をご連絡ください。
 *「教育訓練給付金」受給希望の場合は、領収書を発行のため必ず銀行振込票をご持参ください。
 (団体・企業等からの振込は無効、受講者本人の申込と支払が必須)
- 銀行口座：三井住友銀行 備後町支店 ・普通口座 698974 ・口座名/ (社) 大阪技術振興協会
 申込締切：定員になりしだい締切ります。(各コース60名)
 締切日：平成24年5月11日(金)
 申込締切り後に受講希望の場合は、別途事務局までご連絡ください。
- 申込後：・受講者宛に参加証を発行いたします。1日目の会場受付にご提示してください。
 教育訓練給付金：当セミナーAコースは教育訓練給付金申請が適用されます。
 出張セミナー：参加人数により講師派遣のご相談も承ります。

【お問合せ・お申込み先】 社団法人 大阪技術振興協会 セミナー事務局
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル504号室
 TEL06(6444)4798 FAX06(6444)4818 URL <http://www.otpea.or.jp> (HP.からもお申込み受付ます)

【申込FAX：06(6444)4818】

平成24年技術士第一次試験 受験セミナー申込書

ふりがな 氏名	一次試験 受験有無	有・無	Aコース受講生 給付金申請希望	有・無	整理 No.	※
	割引有無	(社)大阪技術振興協会会員(団体・個人)			有・無	
	(Aコースのみ)	過去3年(H21~23年度Aコースのみ)受講歴			有・無	
生年月日	19 年 月 日生(歳)	受験部門	部門	支払 方法	* 銀行振込 (各開講日5日前まで)	
受講 コース (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> Aコース <5/19・6/9・6/23・7/14・7/28・8/25・9/8>		<input type="checkbox"/> ¥80,000- (一般)		<input type="checkbox"/> ¥75,000- (割引)	
	<input type="checkbox"/> B (基礎) コース <5/19・6/9・6/23> ¥30,000-		<input type="checkbox"/> E (模試) コース <8/25・9/8>		合計¥	
	<input type="checkbox"/> C (専門) コース <7/14・7/28> ¥30,000-		<input type="checkbox"/> 8/25(土)		【3科目模試】 <input type="checkbox"/> (基礎・専門・適性) ¥17,000- 【個別模試】 <input type="checkbox"/> 基礎 ¥5,000 <input type="checkbox"/> 専門 ¥10,000 <input type="checkbox"/> 適性 ¥5,000	
	<input type="checkbox"/> D (適性) コース <8/25> ¥10,000-		<input type="checkbox"/> 9/8(土)		【3科目模試】 <input type="checkbox"/> (基礎・専門・適性) ¥17,000- 【個別模試】 <input type="checkbox"/> 基礎 ¥5,000 <input type="checkbox"/> 専門 ¥10,000 <input type="checkbox"/> 適性 ¥5,000	
共通科目 免除資格	有・無 (有の場合) ◆種類		◆取得した年 年			
自宅住所	〒			TEL : FAX :		
勤務先 会社・団体名 (部・課名まで)	〒			TEL : FAX :		
所在地						
Eメールアドレス				事務局記入		※

※ 欄は記入しないでください。※ 本申込みにより、協会が取得する個人情報は「当セミナーに関する連絡」のみに利用致します。